

情 報 公 開 文 書

研究の名称	身体的拘束最小化プログラムの組織導入の実装
受付番号	3 8 3
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	看護部 7 階東病棟 看護師長 中井 恵
研究の概要	【研究対象者】 富山赤十字病院の全看護職員および看護管理者、病棟の推進者。 身体的拘束最小化に向けた実装研究であり、入院病棟での患者ケアに取り組めます。 【研究の目的】 急性期機能を担う富山赤十字病院では、令和 6 年度の入院患者のうち 75 歳以上の高齢者は 5 割を占め、認知機能や身体機能が低下した患者が多く、転倒転落、チューブ・ドレーン等の自己抜去、治療の中断等の防止として身体的拘束を行ってきました。医療安全上のリスクに対し医療者の責任回避の意識が働き、身体的拘束に繋がっていました。 そこで、有効性が示されている統合行動モデルに基づく身体的拘束最小化介入プログラムを病院全病棟に導入し、身体的拘束を低減すること。組織的な取組により、身体的拘束最小化に向けた風土の醸成および行動変容を促すとともに、高齢者の尊厳を重視した看護ケアの質向上を目的とします。 【研究方法】 Quality improvement の取り組みを導入した介入研究（前後比較） 【研究期間】 承認後～2026 年 3 月 【研究結果の公表の方法】 学会や論文などに発表。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	病院診療データ、対象者ごとに介入前後でデータ収集します。データを分析する際は研究識別番号を付することで匿名化します。研究終了後、5 年間保管し廃棄いたします。
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 看護部 7 階東病棟 看護師長 中井 恵
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 担 当 者 富山赤十字病院 看護部 7 階東病棟 看護師長 中井 恵 電話番号 076-433-2222 受付時間 平日 14 時～16 時